

一条通病院	旭川市東光1条1丁目	34 2111
旭川医院	旭川市神楽3条4丁目	61 1117
宗谷医院	稚内市末広3丁目(稚)	24 1117
ながやま医院	旭川市永山5条11丁目	46 2211
一条クリニック	旭川市東光1条1丁目	34 1136
かたくりの郷(老健)	旭川市神楽3条4丁目	63 1165
東光ぬくもりポート	旭川市東光1条1丁目	34 2917
宗谷さわやかポート	稚内市末広3丁目(稚)	24 2223
旭川きた介護センター	旭川市大町2条14丁目	53 2111

# 道北の医療

発行所  
社会医療法人  
道北勤労者医療協会  
〒078-8341 旭川市東光1条1丁目  
TEL 0166-33-1117  
FAX 0166-32-6925  
発行者 橋本浩徳

## 地域包括ケア病棟再開！

一条通病院はコロナの患者さんを受けつつ、  
入院患者さんの要望に応えられる医療機関です。

一条通病院は3つの病棟をもっています

一般急性期病棟：在宅支援病院としての急性期治療や高齢者の転倒による骨折の手術をおこなっています

回復期リハビリ病棟：脳血管疾患・治療による廃用症候群・整形の運動器疾患のリハビリをおこなっています。リハビリでさる病名が決められています

地域包括ケア病棟：内科・整形のリハビリや完全工エリア別でコロナ専用病床も安全に準備しています

緩和ケアの相談も個室を多く準備して再開していきます

コロナ禍で緩和ケアのニーズは高くすでに相談の連絡がきています。

地域包括ケア病棟が再開

急性期治療は終わったが、しばらく経過観察が必要な方、在宅復帰・社会復帰にリハビリテーションまたは、療養が必要なお方。在宅・介護施設等で療養中に症状が急に悪化した方や集中治療の必要がないが入院が必要な方。介護疲れによる一時休息など、レスパイトが必要な方などを受け入れることができる地域包括ケア病棟が10月より運用を再開しています。これまで新型コロナウイルス対応病棟

道内には緩和ケアをもつ病院は25施設ありま

緩和ケア病床への期待

道内には緩和ケアをもつ病院は25施設ありま



地域包括ケア病棟再開の準備が進む4病棟

今後も当緩和ケア病床が、市内で重要な役割を担う事になります。緩和ケアの相談も個室を多く準備して再開していきます。

回復期リハビリ病棟  
2階の回復期リハビリ

病棟に専門医が配置され、これまで以上に回復期リハビリテーション機能が充実します。

回復期リハビリ病棟とは脳血管障害や骨折の手術などのため急性期で治療を受けて、病状が安定し始めた発症から1〜2カ月後の状態の方を受け入れていきます。

担当される池田政彦医師は日本脳神経外科専門医、回復期リハビリテーション病棟専従医です。



リハビリテーションに関わってきました。その実践の中で最も効果上がるのが回復期リハビリテーションと説明します。一条通病院リハビリテーション部と力を合わせて治療効果を上げて行きたいと抱負を語ります。

**急募**

お知り合いの看護師さん、介護福祉士さんをご紹介ください。

道北勤医協ではさらなる病棟再編や介護事業の新たな事業展開を成功させるために看護師さん・介護福祉士さんを募集します。

詳しいお問い合わせは下記までお願いします。  
一条通病院担当(菅原)  
0166-34-2111



回復期リハビリを担うリハビリテーション部

患者さん、利用者さんを支援していきます



道北勤医協は無差別・平等の医療と介護の実践をめざし、「無料・低額診療事業」も行っている医療機関です。困ったことがあれば、最寄りの道北勤医協の事業所にご相談下さい。

道北勤医協は無差別・平等の医療と介護の実践をめざし、「無料・低額診療事業」も行っている医療機関です。困ったことがあれば、最寄りの道北勤医協の事業所にご相談下さい。

**ドライブ好き**

にとって気持ちの良い季節となった。広大な景色と家族の笑顔を見ながらハンドルを握るとストレスも発散できる。先日、道東をドライブ中、いたる所に太陽光パネルが設置されていた。不思議なのは、これだけ風力、太陽光など再生可能エネルギーの普及が進んでいるのに、なぜ、主電力になり得ないのか。北電は今年6月から燃料費の高騰を理由に電気代の値上げを実施。電気代を安くしたいならと泊原発の再稼働をちらつかせる。7月7日付け「道新」は12年、22年の泊原発維持費が計7300億円まで膨らんだと報じた。龍谷大学・大島堅一教授は「原発に回帰する国の政策で電力各社は原発を手放せなくなっている」と指摘する。以前、医学士と北電職員を迎え、原発について学習会をした。その時は「安全が担保できれば原発もあり」という雰囲気だったが、その数か月後に東日本大震災で原発の「安全神話」が吹き飛んだ。現在、廃炉の見通しも立たず処理水放出で日本は窮地に立っている。原発事故は全てをゼロにし、復興の道筋を険しくしている。あの日の反省から政治は何を学んだのか(保)





